

「トキを育むお米」がつなぐ

佐渡の環境と文弥人形上演会

野生の「トキ」が最後まで生息していた佐渡島の野浦地区で、重要無形民俗文化財として受け継がれる「文弥人形」。太夫の弾き語りとともに舞い、踊り、演じる人形に心ふるわすひと時――

心ゆくまでお楽しみください。

2026年2月21日(土)

13時30分～16時00分

大宮ソニックシティ 小ホール

13時30分 開会

- 佐渡の環境への取り組み
(世界農業遺産)
- 佐渡の伝統文化
- 米作りと農村文化の継承

～休憩～

演目解説・文弥人形上演

- 演者の皆さんとの交流

16時00分 閉会

参加無料

お申し込みはこちら→

応募締切:1月16日(金)17時



パルシステムが行う文弥人形上演会 四つのテーマ

- 一 産直を通して、地域社会や環境を守る運動を広げています。
- 二 有機農業、環境保全型農業を進めています。
- 三 伝統芸能を通じて、都市と農村の文化交流を進めています。
- 四 作る人、食べる人、すべての人が協力しています。

「文弥人形」は、佐渡島の伝統的な人形芝居。島内には9座ほどありますが、そのなかでも最大規模を誇るのが野浦双葉座です。昭和54年、初代座長、白杵司（うすきつかさ）氏ら8人の有志による発足以来、後継の参加も続々、現在では30代の若手も加わる座員10名の一座となっています。座員の大半は、「トキを育むお米」の生産者。半農半漁の暮らしをしながら、島内外で500回以上の公演を重ねています。

トキを守り、棚田の米作りをする

佐渡島では2008年以来トキの放鳥・野化への活動が続いていますが、その鍵のひとつになつているのが、トキのエサ場となつてゐる野浦双葉座の座員らが耕す「田んぼ」です。パルシステムと産直提携を結ぶ野浦・片野尾地区では、行政とも連携しながら環境保全型の農業を実践し、生きものを育むための池（ビオトープ）を作り、トキも人もすみやすい、自然と共生する米作りをしています。



文弥人形と野浦双葉座の人々

太平記譽れの仇討檀風の段

阿新丸 船出の場

演目・あらすじ

父を失った少年が仇討ちを果たし、 山伏の助けを得て都へ帰還するまでの 成長と救済の物語

この「船出の場」は、父の仇を討つた少年が、修験僧の法力による庇護と奇跡に支えられて脱出する緊迫の場面として描かれる。阿新丸はその後、日野邦光卿として南朝に仕え、父の志を継ぐ人物となつていく。

しかし城兵の追手が迫り、少年は命の危機にさらされた。その時、紀州熊野の山伏・大膳坊法師が現れ、阿新丸を助ける。法師の導きによって阿新丸は佐渡の野浦の港から船に乗り、敦賀へ向かうことになつた。しかし、野浦に着いた時船は港を出た後であつた。そこで、大膳坊は法力で嵐を起こし船を呼び戻し、阿新丸を乗せ再び船出となる。船は無事に若狭へ着き、阿新丸は都へ帰還を果たす。

阿新丸は佐渡へ渡り、父との対面を求めて城主・本間山城入道を訪ねた。しかし入道は面会を拒み、父を処刑し、遺骨にして渡し追い返してしまう。悲しみに沈む阿新丸は、夜陰に乘じて城へ忍び込み、入道を討とうとするが、そこにいたのは弟で、父の処刑を行つた三郎であつた。阿新丸は三郎を討ち取り、父の仇を果たした。

鎌倉時代の末、後醍醐天皇の討幕計画が露見し、天皇の側近であつた日野資朝卿は佐渡へ流され、やがて処刑されてしまう。資朝には幼い息子・阿新丸（後の日野邦光）がいた。阿新丸が生きている父に一目会いたいと佐渡に渡り、本間に依頼したが、本間は会わせることなく斬首した。それを知つた阿新丸は仇討ちを行う。

「船出の場」は単なる脱出劇ではない！ そのクライマックスを彩る、4つのポイント

少年の勇気と仇討ちの正義、山伏の救済、船が戻る…という奇跡的な演出が重なり合い、観客に「天の加護によって正義は守られる」という強いメッセージを伝える叙事詩です。

- ポイント.1 船の登場** 船が舞台上で上下したり、引き返すように動く演出もあり、山伏の法力によって船が戻る奇跡を視覚的に示します。
- ポイント.2 山伏の法力** 大膳坊法師は修験者らしい装束で登場し、幣束や数珠を用いて祈祷を行います。彼の祈りによって船が港に戻る場面は、宗教的な荘厳さと舞台的な迫力が融合します。
- ポイント.3 阿新丸の姿** 阿新丸はまだ十三歳の少年として描かれます。父の仇を討った直後の緊張感と、船に乗って都へ帰る安堵感が交錯する場面です。
- ポイント.4 音楽と語り** 三味線の旋律と太夫の語りが融合し、船出の緊張を表現します。船が戻る瞬間には最高潮となり、観客に奇跡の瞬間を強く印象づけます。

参照：Copilot

太夫	山本 宗栄
拍子木	後藤 唯
人形	
阿新丸	白井 秀昭
大膳坊	白井 重信
竹田次郎兵衛正義	山本 英樹
侍大将	北野 悅子
雑兵	後藤 一安
百姓	山形 崇
百姓・船頭	白井 鈴子
百姓・舵取	白井 佳美

このイベントは、以下の団体にご賛同いただいている。

生活協同組合パルシステム東京
生活協同組合パルシステム神奈川
生活協同組合パルシステム千葉
生活協同組合パルシステム埼玉
生活協同組合パルシステム茨城 栃木
生活協同組合パルシステム山梨 長野
生活協同組合パルシステム群馬
生活協同組合パルシステム福島
生活協同組合パルシステム静岡
生活協同組合パルシステム新潟ときめき
パルシステム生活協同組合連合会

主催：パルシステム産直委員会
後援：伝統文化と環境福祉の専門学校